

# 第33回北五地区農業委員大会



大会の様子



表彰を受ける農業委員

7月23日(火)、北五地区農業委員会協議会(斎藤靖裕会長)主催による、第33回北五地区農業委員大会が、板柳町多目的ホール「あぶる」で、北五地区4市町の農業委員、関係農業団体および関係者など約130名が参加して開催されました。

この大会は、北五地区農業委員が一堂に会し、意志の結集と組織の活性化等について研究討議するため毎年開催しているものであります。

大会では、斎藤靖裕北五地区農業委員会協議会会長の主催者あいさつの後、館岡一郎板柳町長歓迎のあいさつ、国会議員をはじめ来賓からの祝辞をいただきました。

続いて、長年にわたり、農業委員会活動に功績のあった6名の皆様が受賞され、当市からは、小野孝幸氏、榊引富士太郎氏、森義博氏が受賞されました。

議事では、①「りんご生産基盤強化に関する支援対策の充実に関する要望」、②「稲作農家の減反制度に協力した面積分の水利費無料の要望」、③「中山間地域等直接支払制度の継続に関する要望」が議題とされ、原案どおり可決されました。

最後に、大会宣言決議が満場一致で採択され、がんばろう三唱で盛会裏に閉会しました。

## 決議要望書提出

8月7日(水)、北五地区農業委員会協議会(斎藤靖裕会長)の役職委員8名が、第33回北五地区農業委員大会で決議された要望書3件を、当地区を管轄する西北地域県民局地域農林水産部の石郷部長、農業委員会の上部組織に当たる青森県農業会議の工藤会長に同要望書を提出し、要望実現に向けて強力に国に働きかけてもらうようお願いしました。



石郷部長(写真左)と工藤会長(写真右)に  
 要望書を提出する斎藤会長

# 農地保有合理化で有利に規模拡大を!

## ～多くの農家が利用～

公益社団法人あおもり農林業支援センターでは、農地保有合理化事業を実施しています。

この事業は、経営規模を縮小する出し手農家から支援センターが農地を買い入れ（借り入れ）、規模を拡大する受け手農家に売り渡す（貸し付ける）事業で、毎年多くの農家が利用し、その良さを実感しています。

契約書類の作成はすべて支援センターが行い、少しの手数料はかかりますが、税制面などでのメリットがありますので、農地の売り買い、貸し借りの際は、支援センターの農地保有合理化事業をご活用ください。



### 農地保有合理化事業のメリット

#### 【農地を売る方】

- ①契約・登記後、速やかに代金が支払われます。
- ②譲渡所得税の控除（800万円）を受けることができます。

#### 【農地を買う方】

- ①不動産取得税の課税対象評価額が3分の2に軽減されます。
- ②登録免許税が0.8%に軽減（通常2%）されます。
- ③一時貸付の5年タイプは、5年間農地を借りた後、支払った賃借料の8割を土地代から差し引いて買い受けることができます。
- ④一時貸付の3年タイプは、3年間農地を借りた後、支払った賃借料の9割を土地代から差し引いて買い受けることができます。（25年度新設事業）

#### 【農地を貸す方】

- ①契約期間が終われば農地は確実に戻ります。
- ②賃借料の受渡しは支援センターが行いますので、安心・確実で、手間がかかりません。
- ③6年分の賃借料の一括前払いを受けることができます。
- ④「特例付加年金」を受給できます。
- ⑤「農地集積協力金」の支給対象になる場合があります。

#### 【農地を借りる方】

- ①地主が複数いても、支援センターと契約するだけで済みます。
- ②毎年の賃借料の払い込みは、一度支援センターに申し込めば、口座間の自動振替が可能になり、手間がかかりません。

農地保有合理化事業の要件など詳細については、農業委員会又は支援センターへご相談ください。

#### 【お問い合わせ先】

公益社団法人あおもり農林業支援センター  
電話：017-773-3131



## 青森県営農大 平成26年度学生募集

青森県営農大では、下記のとおり平成26年度の学生を募集します。青森県営農大は、青森県農業の担い手を育成する県立の大学校です。

- 1 修業年限 2ヵ年（全寮制）
- 2 募集人員 定員70名（畑作園芸、果樹、畜産の3課程合計）定員の3分の2以内で推薦があります。
- 3 受験資格 高校を卒業、卒業見込みの者または同程度の者
- 4 募集日程・試験日程等
  - (1) 推薦選考  
出願受付：平成25年10月3日～17日  
選考日：平成25年11月12日  
選考内容：作文、面接、調査書等
  - (2) 一般募集試験  
出願受付：平成25年12月6日～18日  
試験日：平成26年1月15日  
試験内容：現代文、数学I、生物I、作文、面接  
※推薦および一般募集での合格者が定員に満たない場合は、2月に二次募集試験が実施されます。
- 5 願書の請求 封筒に「願書請求」と朱書きし、宛先を明記し、200円切手を貼付した角形2号封筒を同封し、請求してください。

#### 【願書請求・お問い合わせ先】

〒039-2598 上北郡七戸町字大沢48の8  
青森県営農大 教務研修課 TEL 0176-62-3111

## 夕市開催中

五所川原市地産地消を進める会（花田順子会長）は今年も「夕市」をコミュニティセンター栄の駐車場でスタートしました。

地産地消を進める会の主な活動の一つで、新鮮な野菜、加工品等、安心・安全な農産物を提供し、その良さを消費者に知ってもらい、また喜んでもらうことを目的としています。オープン初日となった6月14日には、多くの消費者がオープン時刻になるのを待って商品を購入していました。

なお、同会が主催している「夕市」は、11月8日までの毎週金曜日、9月からは午後3時30分から4時30分までとなります。

皆様のご来場お待ちしております。



## 県外視察研修報告

当委員会では平成25年7月1日から7月4日にかけて、富良野市、帯広市、池田町、千歳市、岩見沢市、札幌市を農業委員19名が参加して、先進地視察研修を行いました。

#### 【公益財団法人 とかち財団】



帯広市は十勝地方の1市16町2村の中心で、618.94平方キロメートルと東京23区や岐阜県と同じ面積で、全国でも有数の畑作地帯です。農家1戸あたり（3～4名の家族経営）の平均耕作面積は44haであるが、ここ数年で80haになると予想されています。とかち財団は、十勝における「産・学・官」の知恵を結集し、「食・農」をはじめとする地域産業の活性化を図り、活力ある地域社会に貢献する目的で活動しており、研究開発の方向性は末端加工食品、食品素材の開発と大きく二つに分けられます。加工食品の例として、グルタミン酸が豊富に含まれている「鮭節」、十勝産大豆の豆腐を用いた「とうふくん&とうふジャーキー」など、この他食品素材の開発としてポテトタンパク質を利用したポテトペプチドなどがありました。食関連以外の成果として、そば・種子用小型色彩選別機、太陽光で走行する長いもプランター、更には小豆殻と長いもを7：3で破碎して製造したペレットを使用するペレットボイラーの開発をし実証試験を行っていました。

十勝では捨てるものを無くし、資源の有効活用に努めており、農家による6次産業化というより、中小企業との連携による商品開発や販売が主でありました。

十勝では捨てるものを無くし、資源の有効活用に努めており、農家による6次産業化というより、中小企業との連携による商品開発や販売が主でありました。

#### 【北海道立総合研究機構 農業研究本部中央農業試験場 岩見沢試験地】

岩見沢試験場では、さらさら397などの業務用米、牛井など安く多収米の外食・昼食向け業務用米や酒米・冷凍米飯用などの加工用米品種を開発しています。

また、寒さに強い稲を開発するため、幼穂形成を抑え水温19度の地下水を汲み上げ、冷水田で登熟する稲、「こしひかり」、「ひのひかり」などを栽培していました。今後平均耕作面積が20haになることが予想されることから、直播栽培などの省力・低コスト栽培技術や湿害対策にも力を入れていました。



## 農地パトロールを実施しました



現地を確認する農業委員

市農業委員会では、7月下旬から8月上旬にかけて「農地パトロール強化月間」として、違反転用防止や耕作放棄地の把握を行い、農地の確保と有効利用を図るため、農地の現地調査を実施しました。

今回の調査を踏まえて、市及び農業委員会が再度所有者の意向調査や、指導・助言をしていく予定です。

## 各種申請書の受付締め切り日について

当委員会では各種申請書の受付締め切り日を次のように設定しています。

### ◎農地法第4条申請書、第5条申請書

- 農地を農地以外のものとして使用する場合  
例：住宅建築・車庫・店舗  
毎月末日締め切り(末日が市役所閉庁日の場合は翌日)

### ◎農地法第3条申請書、農用地利用集積計画書の同意、競売・公売買受適格証明願

- 農地を農地として貸借・売買する場合、競売・公売の入札に参加する場合  
毎月5日締め切り(5日が市役所閉庁日の場合は翌日)

### ◎あっせん申出書

- あっせんにより農地を貸借・売買する場合  
毎月15日締め切り(15日が市役所閉庁日の場合は翌日)

※許可のポイント、申請から許可までの流れ、必要書類一覧表等については、農業委員会に備えています。

### 【問い合わせ先】

市農業委員会農地係 Tel.35-2111 内線2776

## 総会・部会の開催予定

### ○平成25年9月農地部会・農業振興部会

【9月20日(金)】

場所：五所川原市民学習情報センター

### ○平成25年10月農地部会・農業振興部会

【10月22日(火)】

場所：五所川原市民学習情報センター

※法令により総会・部会等の会議は公開されております。また、会議録は農業委員会事務局にて閲覧できます。

### 【問い合わせ先】

市農業委員会 Tel.35-2111 内線2772

## 認定農業者の相談

農業委員会では、認定農業者を希望する農業者の方々に対し、「農業経営改善計画認定申請書」の記入方法等について、相談日を設けております。(※金木地区、市浦地区の方は、各支所で受け付けております。)

相談日については、事前の予約が必要となりますので、農業委員会、各支所へ電話にてお申し込みください。※生産調整の達成、未達成は問いません。

## 全国農業新聞の購読を

農業新聞は全国の農業情勢だけではなく、地域農業の話題など、家族の皆様も楽しんでいただける農家のための情報誌です。

- 毎週金曜日発行
- B3版8～10頁建
- 購読料：月600円  
[送料、税込み]



◇購読のお申し込みは、お近くの農業委員または市農業委員会事務局までお願いします

## 農地情報 平成25年9月現在

下記の農地について、受け手を捜しています。価格等の条件は交渉できる場合もあります。農地の位置図もありますので興味のある方は、事務局農地係へご連絡ください。

受付番号	区分	農地所在	地目	ほ場整備	面積(a)	利用状況	10a当り希望価格
35	売渡	持子沢字三原	田	済	139.5	休耕田	55万円 (応相談)
		高野字北原			4.0		
		高野字柳田			53.1		
		前田野目字長峰			18.3		
52	貸付	羽野木沢字隈無	畑		65.8	原野化	標準
61	売渡	原子字紅葉	畑		19.4	休耕田	15万円(応相談)
69	貸付 売渡	毘沙門字上熊石	畑		27.9	休耕田	交渉次第
76	売渡	金木町川倉字田野	畑		11.3	休耕田	30万円
79	貸付	金木町芦野	畑		19.8	休耕田	1万円
80	貸付	梅田字福浦	畑		30.1	りんご	1.2万円
89	貸付	飯詰字狐野	畑		24.9	休耕田	標準
		飯詰字桜田	田	未	31.3		標準
94	売渡	金木町嘉瀬萩元	畑		3.5	休耕田	5.5万円
97	売渡	金木町芦野	田	未	40.8	休耕田	交渉次第
98	売渡	下岩崎字尾花原	田	未	22.05	麦	20万円
		下岩崎字駒返	田	未	19.13	麦	20万円
101	貸付	金木町嘉瀬上端山崎	田	未	30.99	水稲	全部で米4俵
105	売渡	長富字鑽石	田	未	65.0	水稲	交渉次第
107	貸付	小曲字沼田	畑		8.5	休耕田	無償貸与
108	売渡 貸付	神山字山越	畑		63.2	りんご	売渡20～25万
		神山字山越	田	未	73.09	休耕田	貸付交渉次第
117	売渡	金木町嘉瀬駒留	田	済	1.70	水稲	交渉次第
118	売渡	金木町嘉瀬駒留	田	済	3.92	水稲	交渉次第
120	貸付	金木町喜良市坂本	畑		19.17	休耕田	5千円～1万円
121	貸付	金木町喜良市坂本	畑		13.63	休耕田	5千円～1万円
122	貸付	金木町喜良市坂本	畑		13.71	休耕田	5千円
123	売渡 貸付	金木町喜良市坂本	畑		25.90	休耕田	応相談
124	売渡	高瀬字鷹ノ爪	田		25.27	そば	15万円
125	貸付	原子字山元	畑		31.66	休耕田	無償貸与
126	売渡	金木町芦野	畑		9.50	休耕田	応相談
127	売渡 貸付	俵元字松代	田		0.67		
		原子字紅葉	畑		32.54	休耕	応相談
		豊成字田子ノ浦	田		2.15		
128	売渡 貸付	金木町嘉瀬雲雀野	畑		8.41	休耕田	応相談
129	売渡	金木町喜良市坂本	畑		19.50	休耕田	応相談
130	売渡	金木町喜良市坂本	畑		10.61	休耕田	応相談
131	貸付	金木町芦野	畑		9.10	休耕田	交渉次第
134	売渡	金木町芦野	畑		15.62	休耕田	交渉次第
135	売渡 貸付	原子字志多	田	済	0.72	休耕	交渉次第
138	売渡	金木町芦野	畑		10.39	野菜	交渉次第
139	売渡	桜田字鴻ノ巣	畑		4.84	休耕田	交渉次第
140	貸付	飯詰字森越	田	済	3.99	転作物	2.7万円 (平均的な賃料希望)
141	売買	姥落字桜木	田	済	39.54	動力耕作物	35万円希望
142	売渡 貸付	毘沙門字中熊石	田	無	59.93	水稲	H26から(応相談)
			畑		6.22	休耕	応相談
143	売渡	金木町嘉瀬雲雀野	田	無	3.07	休耕田	応相談
		金木町嘉瀬萩元			1.16		
144	売渡	福山字実吉	田	済	56.03	田	応相談(平均的な価格)

※農地を売りたい貸したい方、買いたい借りたい方は、農業委員会にご相談ください。